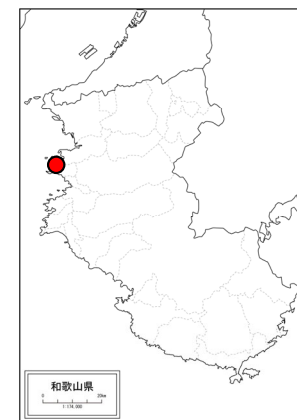


25. 【陸域：直売所、食堂】 漁港に観光客を呼び込む常設の直売所の整備：箕島漁港（和歌山県有田市）

概要

- 箕島漁港では、漁業者数の減少もあり水産業での利用が低下。観光等での利用促進を検討。
- 常設の直売所を望む声があり、未利用となっていた野積場用地等を活用し、漁協直営の水産物直売所「新鮮市場浜のうたせ」を整備。
- 令和2年5月末のオープン以降、半年間での来客数は14.6万人、売上高は2.8億円と地域活性化に大きく寄与。



背景

- ・ 箕島漁港では、近年、漁業者の高齢化や後継者不足から、利用する漁業者数や漁船隻数が減少し、水産業での漁港利用の低下が課題。
- ・ 漁港利用の促進策として、旅行会社とタイアップしたバスツアーやプレハブでの簡易直売を試験実施したところ、常設の水産物直売所を望む声が多数寄せられる。

有効活用の内容

- ・ 常設の水産物直売所の整備に向け、平成29年度に有田箕島漁協役員による検討委員会が設立され、商工会議所、観光協会、金融機関、民間事業者等がメンバーに加わり、当該施設を有田市の観光業における中核施設としていくため、地域全体の機運が盛り上がった。
- ・ 未利用となっていた野積場用地等を活用し、漁協直営の水産物直売所「浜のうたせ」を整備（令和2年5月30日オープン）。施設内には、箕島漁港で水揚げされた水産物をはじめとして地元農産物や土産品を販売する物販コーナー、地元水産物を利用した食事を提供する食事コーナーがある。

活用した漁港施設	漁港施設用地（野積場用地等）
実施時期	令和2年度
実施主体	有田箕島漁業協同組合
活用した事業	農山漁村振興交付金
実施した手続き	財産処分（目的外使用）、占用許可、漁港施設用地利用計画変更

箕島漁港：浜のうたせ



効果

- ・ 5月末のオープン以降、半年間で来客数は14.6万人（物販購入・飲食者数）売上高は2.8億円。
- ・ 年間での来客数は29万人、売上高は5.6億円と想定され、計画時の想定である来客数7.2万人、売上高1.1億円を大きく上回ると期待される。
- ・ 直売所の整備により、魚価が下支えされ、また新たな所得が得られるという好循環が生まれ出しており、これが維持されることでの、漁業者の所得向上、新規就業者の定着を目指す。